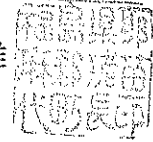




19 猪建 第23号
平成19年5月2日

国土交通省道路局長 様

耶麻郡猪苗代町長 津金要雄



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について（回答）

平成19年4月2日付け国道企第114号で依頼ありましたこのことについては、
別紙のとおりです。

【事務担当：建設課 建設業務 電話 0242-62-2118】

中期的な計画の作成にあたっての意見

○重点化を進める上で特に優先度の高い政策

- ・交通不能区間・冬期交通不能区間の整備理由

三桁国道において、日常、生活道路として利用しているが、未改良道路のため、自動車交通に不便をきたしており、特に、冬期間は通行の安全を図るため迂回しなければならず、通勤、通院等に支障をきたしている。

また、幹線道路における災害、重大事故等の際は、こうした道路が迂回路・緊急輸送道路として利用が見込まれることから、補助制度の拡充を優先度の高い政策としてお願いしたい。

○効率化を進める上で重視すべきこと

- ・事業を計画した段階から、必要性、機能性、経済性等の予備調査を充分に行えば、効率化が図られると思われまます。
必要性、経済性が当初計画より低下しているため、無駄と言われていると思ひます。

○その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見

- ・積雪寒冷地における道路は、降雪、積雪による事故が多発している。また、地吹雪による通行止がしばしば発生している状況から雪に対する道路管理の充実を望みます。
特に、中山間地の道路は地吹雪による通行止が発生し、また、他の生活道路の除雪もままならず陸の孤島となり、「万一の場合は」と不安を持っている住民が多いため。
- ・道路整備の計画案が発表されてから完成まで長期間の時間が費やされ、その間、沿線の住民は完成まで首を長くして待っている状況から発表から着手までの期間の短縮を望みます。
- ・冬期間の道路管理で、自然と人に優しいという視点から散水ではない、地熱等を利用した融雪施設の整備に財政支援をお願いしたい。

以上